

昆虫文献 六本脚 出版物・新着図書・雑誌情報

日頃より「昆虫文献 六本脚」をご愛顧頂き誠にありがとうございます。

2022年12月号

総額表示義務化に伴い、2021年4月1日から、すべて税込表記（一部本体価格併記）となりますことご了承下さい。

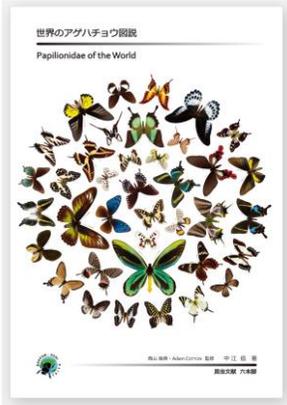
昆虫文献六本脚 新刊！

世界のアゲハチョウ図説 Papilionidae of the World

中江 信 著

西山 保典・Adam COTTON 監修

A4, 336pp. フルカラー, 上製本, 価格：27,500 円（税込）



本書の特徴

- 1冊で世界のアゲハチョウ科 Papilionidae 全種の標本写真を解説を付して掲載。
- 全種の前翅長、稀少度、棲息環境、棲息標高、分布を簡潔に明示。
- 近縁種と写真や解説を比較しやすいよう、見やすい見開きのレイアウトを採用。
- 各属の解説では、研究史、主要文献、DNA 分析等の最新知見、食草や生態の情報を、和文と英文でまとめた。
- 種群までの分類体系を目次中で明示し、7 種群につ

いては分布概念図でわかりやすく図示。

- 記載以降、図鑑類に図示または解説されたことのない種の掲載(ムコウヤマジャコウアゲハ *Byasa mukoyamai*, ウンナンシロスノビキアゲハ *Lamproptera paracurius*, ウェンリンハルカゼアゲハ *Graphium (Pazala) wenlingae* 等)。
- いくつかの種で、野外観察から得られた擬態に関する新知見を盛り込んだ(ホップアゲハ *Papilio (Achillides) hoppo*, ペラスアゲハ *Papilio (Heraclides) pelaus* 等)。
- いくつかの種で、生態や食草に関する新知見を盛り込んだ(ナテワアゲハ *Papilio (Eleppone) natewa*, パラドクサマネシアゲハ *Papilio (Chilasa) paradoxa* 等)。

◆世界のアゲハチョウ エコバッグ

価格：1,320 円（税込・送料別）

昆虫文献六本脚20周年記念として、「世界のアゲハチョウ図説」の表表紙・裏表紙のデザインを採用したエコバッグ。折り畳み用ゴム付で、クルクル丸めてコンパクト&持ち歩きに便利。マチがあるので、お弁当箱などがちょうどよく入るサイズ。



【仕様】

- ・カラー：ホワイト
- ・重さ：35g
- ・材質：ポリエステル
- ・サイズ：本体 丈 300×巾 260×横マチ 90+90mm、持ち手 幅 55×高さ 150mm 折り畳み時 約タテ 100×70mm、厚み約 25mm
- ・その他：折り畳み用ゴム付(黒)

◆六本脚 オリジナルポスター



アゲハチョウ属



トリバナアゲハ属



パルナシウス属



世界の好白蟻性マグソコガネ亜科

サイズ：48×69 cm

背景色：白（トリバナアゲハ属・アゲハチョウ属）

グレー（パルナシウス属・世界の好白蟻性マグソコガネ亜科）

価格：アゲハ各種 550 円（税込）、マグソコガネ 1,100 円（税込）

◆世界のアゲハチョウ クリアファイル（2種類セット）

サイズ：310x220mm（A4サイズの紙が入ります）

価格：500 円（税込 550 円）

「世界のアゲハチョウ図説」の発行記念として、表紙写真がデザインされたクリアファイル。表表紙と裏表紙の2種類入り。



<2023 カレンダー>



六本脚オリジナル 2023 年カレンダーシリーズ 11, 日本アルプスの昆虫たち

価格：500 円（税込 550 円）（送料別）

仕様：A4 判、28 頁立て中綴じ式、フルカラー

2022 年 12 月～2023 年 12 月の月めくり 13 ヶ月

今年も、ご好評いただいております「昆虫文献 六本脚 オリジナルカレンダー」を作成しました。皆さまにご好評をいただきままして、おかげさまで 10 年間続きました。11 年目に入る節目の年のため、カラーデザインを一新しました。今回は「日本アルプスの昆虫たち」というテーマとなりました。

インド北東部の蝶 2023 年カレンダー（壁掛けタイプ）



価格：1,200 円（税込 1,320 円）松田陽二, 2022 発行。

A4（見開き A3）、壁掛け式、ツインリング製本、フルカラー。表紙を入れて 25pp.、単な解説文書付き（A4 両面、4 色刷り。カレンダーに同封）表紙を入れて 25 枚

インドの蝶 2023 年カレンダー（卓上タイプ）



価格：580 円（税込 638 円）

松田陽二, 2022 発行。本体サイズ：B6（180 mm × 130 mm 4 色刷り）簡単な説明が各写真の下に記述されています。表紙を入れて 7 枚

オオトラ会（東京農工大学昆虫研究会 OB 会）オリジナル 2023 年卓上カレンダー



11.5cmx13.5cm, 価格：1,000 円（税込 1,100 円）

12 枚の昆虫生態写真つきカレンダー。自立するプラスチックケース入り。

<新着図書>



台湾蝴蝶図鑑 上 弄蝶 鳳蝶 粉蝶（修訂版）

徐育峰編, 2022. 153x225mm, 399pp. テキスト：繁体字。フルカラー。価格：4,800 円（税込 5,280 円）

2013 年に発行された同タイトルの改訂第二版となります。上巻はセセリチョウ科 62 種（亜種含む）、アゲハチョウ科 33 種、シロチョウ科 35 種を紹介（偶産種を含む）。初版より 3 種（セセリチョウ科 2 種、アゲハチョウ科 1 種増）増えている。標本写真を中心に各種の形態特徴・生態習性・分布・近似種比較・変異を詳しく解説。

椿象図鑑 Encyclopedia Stinkbug（増訂版）

台湾のカメムシ図鑑（増補改訂版）

鄭勝仲 & 林義祥, 2023. 225mmx153mm, 383pp.（フルカラー）、ペーパーバック、テキスト：繁体字。価格：4,500 円（税込 4,950 円）

2013 年に発行された同タイトルの第二版となります。台湾の陸生カメムシ類 473 種を掲載した図鑑です（初版より 20 種ほど増）。種ごとの解説パートでは、生態写真とともに体長、中文名、学名、形態的特徴、食樹・食草などの生態、分布が示され、種によっては近似種との比較、卵、幼虫も図示されています。ビニール質のカバーがはじめてから付いているので、汚れが付きにくくフィールドへ持ち出すのにも便利です。

瓢虫図鑑 LadyBug 台湾のテントウムシ図鑑（第 2 版）

林義祥, 虞国躍, 2021. 153x225mm, 351pp. テキスト：繁体字。フルカラー。価格：4,500 円（税込 4,950 円）

2011 年に発行された同タイトルの第二版となります。台湾に生息するテントウムシ 164 種の標本写真を中心に各種の形態特徴・生態習性・分布などを詳しく解説。

Les Libellules de France, Belgique, Luxembourg et Suisse

The Dragonflies of France, Belgium, Luxembourg and Switzerland (2nd Edition) フランス・ベルギー・ルクセンブルグ・スイスのトンボ（第 2 版）

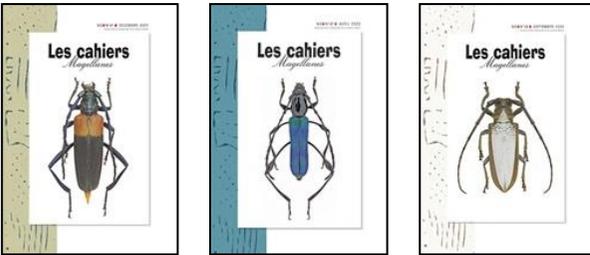
Grand, D., Boudot, J.-P., Monnerat, C. & Wildermuth, H., 2017. 167 x 238mm, 455pp. テキスト：仏語。価格：11,000 円（税込 12,100 円）本書は、フランス・ベルギー・ルクセンブルグ・スイスに生息する 104 種・亜種のトンボを掲載したフィールドガイドです。生態、生物地理、成虫と幼虫の識別、種の詳細、野外での識別基準、分布図などが掲載されています。環境写真を含むカラー写真が豊富に掲載されているので、眺めるだけでも楽しい構成となっています。

日本原色アザミウマ図鑑 Thrips of Japan

岡島 秀治・榎本 雅身, 2022. B5, 624pp., フルカラー、テキスト：日本語・一部英語併記、価格：20,000 円（税込 22,000 円）アザミウマ類の体長はおおよそ 1~3mm で、害虫として知られます。1978 年にミナミキロアザミウマが九州に侵入定着して有名になりました。1988 年には、害虫としてのアザミウマ類を掲載した「農作物のアザミウマ分類から防除まで」が出版されました（こちらは弊社・発行元ともに完売・絶版）。本書は、アザミウマ全体

に対する正しい同定技術の普及を目的に発行されました。日本に産するアザミウマ目約 450 種の標本を画像で示し、各種の主な形態的特徴、分布や生態などを解説。簡便に同定できるよう、検索表も掲載。学名索引、和名索引付。種の解説は 1 種 1 ページ。1 種当り 10 点程度の細密写真図版を収録。同定のポイントとなる表皮の表面構造や刺毛配列などの微細構造を適確に表現。深度合成技術を駆使して撮影された顕微鏡写真を使用。モノク

口写真は細部を克明に描写しつつ顕微鏡観察特有のソフトな空気感を残したナチュラルでわかりやすい仕上がりにです。189 種 319 点のカラー生態写真は、科・亜科・属の特徴などを示します。各論ではアザミウマ各種の形態、分布、生態を解説し、形態についての英文も併記されています。概説では分類、生態、研究史、分布、採集、標本作成といったアザミウマ研究の基礎的な部分について解説されています。



Les Cahiers Magellanes NS No.41 (2021 年 12 月発行)
250x175mm, 106pp. 価格：6,000 円 (税込 6,600 円)
ソフトカバー、テキスト：フランス語、英語
アジア関係は、インドネシア、ニューカレドニア、中国のカミキリムシ科論文を含みます。

Les Cahiers Magellanes NS No.42 (2022 年 4 月発行)
250x175mm, 106pp. 価格：6,000 円 (税込 6,600 円)
ソフトカバー、テキスト：フランス語、英語
アジア関係は、小宮次郎氏のインドネシアの Archetypus 属のレビジョンを含みます。

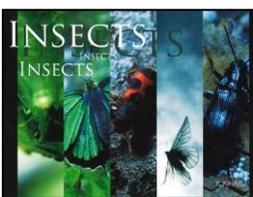
Les Cahiers Magellanes NS No.43 (2022 年 9 月発行)
250x175mm, 108pp. 価格：6,300 円 (税込 6,930 円)
ソフトカバー、テキスト：フランス語、英語 目次 PDF
アジア関係は、インドネシア、ベトナム、ラオス、ニューカレドニア、フィリピンなどのカミキリムシ科論文を含みます。

生きかたイロイロ！ 昆虫変態図鑑



川邊 透 (著), 前畑真実 (著), 平井規央 (監修), 2022. 263mm x 218mm, 287pp., フルカラー, 価格：6,000 円 (税込 6,600 円) あらゆる昆虫の卵・幼虫・蛹・成虫の発育過程、つまり「変態」を写真とともに解説しています。計 222 種の昆虫の変態を紹介。「大きさ」や「見られる地域」など、各昆虫の基本的なデータもしっかり掲載しつつ、おどろきの生態写真をたっぷり収録しています。読むと思わず「へえ〜」が出る、とっておきの豆知識も豊富に紹介されています。他に類を見ない新たな視点の昆虫図鑑が誕生しました。

写真集 「INSECTS」



佐野幸治, 2022, 96pp. 価格：5,000 円 (税込 5,500 円)
これまでの昆虫写真集とは一線を画した変わった構成となっています。特定の種に偏らない著者の撮影へのこだわりと芸術性が、全体的に落ち着いたトーンの中で、昆虫の持つ本来の躍動感と「生」を表現しています。春から秋・冬へという季節の流れの中で、はっとさせられる写真に出会うことでしょう。巻末に各写真のデータもついています。※本書は一般書店には並びませんので、当社宛に直接ご注文下さい。

東京で見られるヨコバイ 葉をめくるヨコバイ観察



小野健一, 2022. A5 判, 52pp., フルカラー, オンデマンド印刷, 価格：1,200 円 (税込)
本書では、筆者が東京で見つけた普通種ヨコバイ約 60 種を取り上げ、生態写真を豊富に掲載しています。掲載種のうちのおよそ半分は 4mm 以下の小さなヨコバイです。眺めるだけで、ミクロな昆虫の世界を楽しむようになっています。掲載種のうちのおよそ半分は幼虫の写真も掲載しています。近年、生息地を拡大し、話題になっているヨコバイ数種についても取り上げています。書名に「東京」とありますが、普通種がメインですのでどの地域にお住まいでもお楽しみいただけます。

<新着 月刊誌・季刊誌>

昆虫と自然 (ニューサイエンス社)

2023 年 1 月号 (Vol.58 No.1) B5, 40pp. 1,682 円 (税込 1,850 円)



特集・直翅類研究最前線

The Frontiers of Orthoptera research
総論：直翅類研究の面白さ 立田 晴記、バッタ類における糞蹴り行動 粕谷 英一・櫻木 耕平、コオロギの交尾行動に対する他個体の影響 栗和田 隆、サバウトビバッタの繁殖行動 前野 ウルド 浩太郎、カワラバッタの日本各地における生息状況と生活史に関する知見 竹田 裕生・上田 昇平・平井 規央、報文 絶滅種・キロネクイハムシの再発見 曾田 貞滋、INSECTS REPORTS 神奈川県で採取されたチャイロスズメバチの巣 中村 雅雄

月刊むし (むし社)

2023 年 1 月号 (623 号) B5, 64pp. 1,320 円 (税込・送料別)



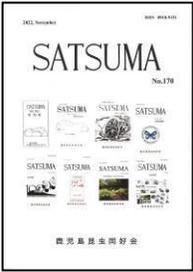
[表紙] リュウキュウムラサキ (大陸型) ♂ 新田 智, 今月のむし オオルリジジミ 宇野 彰, 日本におけるカワラヒメコロギス (新称) (直翅目, コロギス科) の初記録 渡部晃平・市川顕彦, 幻の赤い翅 (中) ~アカナハネの暮らしを探る~ 永幡嘉之・酒井孝明・緒勝祐太郎, 日本海島嶼 (蓋井島) のスジグロチャバナセセリの幼虫探索による発生地の特有田 斉, ルリクワガタ属♀個体を使用した誘引トラップによる採集記録 岸田 晃彦, 「ナラ枯れ」におけるクリロヒゲハナムシの幼虫生態に関する知見 児玉 洋, 神奈川県で約 60 年ぶりに採集されたコガタノゲンゴロウ 佐野真吾・亀岡 譲, フォトニック昆虫を探せ! 一第 4 部: シンジュアシナゴカガネー 野村周平, イブキスズメの幼虫の食草と周年経過について 三浦則臣, 今月の本 学研の図鑑 LIVE 昆虫 新版・他 本誌編集部, KIROKU・HOKOKU (15 編) 石垣島初記録のルリモンジャノメを石垣市川平にて採集 前田 煌燈, 広島県でオオカマキリモドキを採集 久我 立・佐藤祐輔, 高知県初記録となるキオビエダシヤクを採集 岡田遼太郎, オオシユウゴホシテントウの刈馬と長崎県本土の記録 松尾照男・西澤正隆, 久米島におけるオキナワイトアメンボの初記録 上手雄貴, 長崎県におけるマツハリカメムシの記録 吉本貴久雄, 新潟県におけるエゾゲンゴロウモドキの追加記録およびトウホクナガケシゲンゴロウの初記録 山本啓太・猿田朝久・西原昇吾・苅部治紀, 徳島県下からのタソエナガタママシの記録 齋藤琢巳, 岩手県の内陸部においてスナアカネを記録 佐々木 全・佐々木 悠太・渡辺修二, 淡路島におけるミズアブの記録 宇野宏樹, 千葉県市川市でムネアカオオクロテントウを採集 長田庸平, 請島

と与路島で採集されたコメツキムシ 4 種 鈴木 互, ウラゴマダラシジミの斑紋異常型 松井正通, 千葉県長南町でカヤコオロギを記録 齋藤 創・佐山義則, 神奈川県小田原市のムシヤクロツバメシジミの記録 橋本知幸, 虫誌ダイジェスト 越佐昆虫同好会報・他 本誌編集部, 編集後記

<新着 学会誌・同好会誌>

SATSUMA (鹿児島昆虫同好会)

No. 170 (2022年11月) B5, 174pp., 1,500円(税込・送料別)



巻頭言あれから 70 年, これからの X 年 福田晴夫, キアゲハの黒い幼虫のこと 福田晴夫・山根正気, 鹿児島市明和のセセリチョウとアゲハチョウ 福田晴夫, 鹿児島市明和の庭でタテハモドキが発生した 福田晴夫, 霧島市国分におけるトラフシジミ・ギンイチモンジセセリ・サカハチチョウの記録(第 2 報) 木佐貫彰, 霧島市福山町〜鹿屋市輝北町でサカハチチョウを目撃 金井賢一, 鹿児島市下福元町錫山でトラフシジミを採集 木佐貫

彰, 垂水市猿ヶ城, 牛根でトラフシジミを採集 若松茂正, 霧島市牧園町でトラフシジミを採集 若松茂正・若松大嗣, ムラサキツバメ秋の定方向飛行の終る頃の記録 田中洋, ムラサキツバメ秋の定方向飛行がみられなくなった!—2010〜2019年, 鹿児島市原良での観察記録— 田中洋, 薩摩川内市でモンキアゲハの赤斑発達型を採集 大坪修一, 屋久島の低地におけるウラナミジャノメの記録 守山泰司, 1987年5月, 種子島の蝶その他の昆虫 中西元男, オオムラサキの国内分布とエゾエノキ〜分布南限地を考える〜 田中洋, イシガケチョウ終齢幼虫の行動の新知見か? 福田晴夫, 屋久島におけるアサギマダラのマーキング調査(31)—最多移動頭数を記録した 2022 年春季報告— 久保田義則, マーキングされたアサギマダラを薩摩川内市で確認 大坪修一, マーキングされたアサギマダラを甑島で確認 大坪修一, 獅子島におけるキマダラセセリの確実な記録 守山泰司, キマダラセセリ夏型, どれくらい小さくなる 二町一成, 桜ヶ丘版路傍〇〇種・昆虫編のうち主にチョウの部 小宮裕生, 2021年, 垂水市でクロボシセセリが発生 肥後昌幸, オオウラギンヒョウモン, 通称「デカオス」に似た大型オスの集団羽化について 松岡善一, モンキアゲハとナミアゲハの求愛飛翔の目撃記録 尾形之善, サツマシジミがカンザブrouノキに産卵 井上寿昭・熊谷信晴, 万之瀬川中流域でミヤマチャハネセセリを目撃 橋口修平, 屋久島の高所で7月にクロマダラソテツシジミを目撃 金井賢一, 鹿児島市でマルバネルリマダラを採集 久永真知子・熊谷信晴, 屋久島のイワカワシジミ 久保田義則, 2022年, 奄美大島でのシロウラナミシジミ目撃記録 山室一樹・金井賢一, 2022年夏, 奄美大島でのシロウラナミシジミの記録 柗田誠一郎, 徳之島でシロウラナミシジミを初確認 岡崎幹人, リュウキュウムラサキを湧水町栗野岳カシワ林で採集 二町一成, 2021年鹿児島県で採集した迷子チョウの記録 守山泰司, アオタテハモドキ♀が腐果で吸汁 小浜継雄, 鹿児島市吉野町の鱗翅目 恵海斗, 徳之島で確認されたムラツツカノコ 富士雅章, 志布志では年2化のツマキヤチャホコとクロツマキヤチャホコ 林悦子, アカネ型キオビエダシヤクは夏の季節型か? 二町一成, 定着の可能性あり? 徳之島のメイガモドキチバ 富士雅章, 始良市蒲生町でコトラガを採集 守山泰司, 奄美群島のクシヒゲハイロヒメシヤクの採集記録 木村正明, 口永良部島でタツタカモクメシヤチャホコを採集 渡邊卓実, 出水市のトンボ 前田広則・宮川続・松木和雄, 薩摩川内市樋脇町のトンボ 春田敏・宮川続・松木和雄, 薩摩川内市入来町でナツアカネを記録 前田広則, 蘭牟田池のベッコウトンボ, 2022年春田敏・前田広則・徳永修治, ベッコウトンボを薩摩川内市小比良池で目撃 江平憲治, 薩摩川内市祁答院町のトンボ, 追加2種

前田広則・宮川続・松木和雄, ハネビロトンボの3つの産卵行動 江平憲治, 姿を消したリュウキュウベニイトトンボ 白尾裕子, リスアカネが道路脇の草むらで産卵 江平憲治, 複眼が淡青色のホソミオツネントンボ褐色型♀を目撃 江平憲治, 種子島で採集したトンボの種名訂正 大坪修一, コノシメトンボの胸部黒色条消失傾向個体を採集 江平憲治, 2019年, 宝島でオオギンヤンマを撮影 金井賢一, 出水市で採集したミヤマアカネの採集日訂正 大坪修一, コシアキトンボの避暑行動とテリトリー行動 成見和總, 2021年9月, 口永良部島でオオハラビロトンボを採集 森西アラス・中峯敦子, シロスジナガハナアブの採集記録 二町一成, 鹿児島県初記録のトウキョウヒメハンミョウ 芝敏晃, 湧水町でオオシロカミキリを目撃 若松茂正, <課題の解決に取り組む:その2>鹿児島県の島嶼部で記録されたエリザハンミョウについて 榎戸良裕, オオシユウゴホシテントウの記録 橋口修平・福田日陽・中峯敦子, 屋久島のタケトラカミキリ 久保田義則, 口永良部島でヒメチャハネゴキブリを採集 渡邊卓実, 種子島で採集した水生昆虫(2021年6月〜9月, 他) 中峯浩司, 第3回吹上浜調査会の調査結果報告 芝敏晃・江平憲治, アシフトメシムシの種子島での初記録 尾形之善, 与論島初記録となるウスバカマキリ 佐藤真人, 鹿児島市唐湊のクマゼミの抜け殻等の記録 芝敏晃, 2018年, 南さつま市大浦町でタガメを採集 若松茂正, 奄美大島のセオビエダナフシの採集記録 小浜継雄, ユワンササキリモドキに酷似した徳之島産ササキリモドキ 富士雅章, 種子島でヒゲジロハサミムシとオオハサミムシを採集 渡邊卓実, 徳之島天城町で撮影したザウターカギバラバチ 富士雅章, SATSUMA70周年」を祝して〜「SATSUMA」と私〜 成見和總

しこくこげら (山本森林生物研究所)

No.25 (2022年7月発行) A4, 74pp. 2,500円(税込・送料別)



久万高原町由良野の森でマヤランを確認 山本栄治, 内子町の中山間地集落でシジユウカラが雛に与えた餌 2021 山本栄治, 小田深山渓谷において冬期の流水中から捕獲されたタゴガエル 山本栄治, モクスガエの脱皮行動観察 山本栄治, 松原泉とメケ村泉で採集したクモ 山本栄治・加村隆英, 2020年から2021年に採集したオサムシ科 山本栄治, プナボット苗でのシノコキクイムシの発生状況 2021 山本栄治, 久万高原町由良野の森のスキ樹洞から得られたアオハナムグリ 山本栄治, プレハブ住宅壁内の巣に出入りするコアシナガバチの観察 2021 山本栄治, ネズミ捕獲用粘着トラップによるスズメバチ類の駆除例(3) 山本栄治, 小田深山千年の森で2021年に採集したトリシラミハエ 山本栄治・茂木幹義, ゴマフボクトウによる苗木の被害例 山本栄治, 内子町中川三嶋神社の伐採されたカヤについて 山本栄治

No.26 (2022年12月発行) A4, 73pp. 2,500円(税込・送料別)



笠取山放牧地におけるササ刈りによる植生変化, 小田美也国有林生草林道53支線法面の植生回復, 内子町と久万高原町のクワ大木4例, 小田深山千年の森における鳥類標識調査 2015-2020, 小田深山千年の森における鳥類標識調査 2021, 内子町五十崎地区におけるモクスガエ調査, 久万高原町由良野の森でタカサゴキラマダニを採集, 蛾の蛹の死骸に関わる生き物例, 小田深山およびその周辺を基準産地とする動物(12), 小田深山の自然環境・野生生物に関する文献について(13), 久万高原町二名古畑の竹内長平翁頌徳碑, 久万高原町二名森田の霊場納経塔などについて 山本栄治

アルボ (鹿児島昆虫同好会 連絡誌)

No.186 (2022年10月発行) B5, 8pp. 100円 (税込・送料別)



2022年の鹿児島大賞は70周年記念の特別賞、感謝状に！、「追悼」高向先生を偲んで 熊谷信晴、高向嘉昭さんの訃報に接して 榎戸良裕、「書評」『蝶と蛾のサンスクリット学名解説』田中洋、「昆虫学者、奇跡の図鑑を作る」高崎浩幸、「野に咲く花の生態図鑑(春夏編、秋冬編)」高崎浩幸、「島ミカンを救え 喜界島ゴマダラカミキリ撲滅大作戦」松比良邦彦

げんせい (高知昆虫研究会)

No.98 (2022年9月発行) B5, 31pp. 2,000円 (税込・送料別)



アカマダラハナムグリ(表紙) 辻 雄介, 四国におけるカミキリムシ採集記録の整理(Ⅲ) 小笠原 隆, 高知県香南市に設置された機器収納箱内で確認されたアリ科 辻 雄介, 天狗高原(高知県側)で採集したアリ科 辻 雄介・近藤英文, 株式会社相愛(高知市重倉)敷地内の昆虫相 I 辻 雄介, 高知県におけるクスベニヒラタカスミカメの追加記録 辻 雄介・中垣内颯太, 高知県におけるアカギカメムシの分布記録 辻 雄介・近藤英文, イオ

ホソコガシラハネカクシの四国からの記録 伊東善之, 高知県におけるチビヒメヒラタナガカメムシの記録 辻 雄介, 高知県東洋町でベニモンマルケシキスイを採集 辻 雄介, 高知県東部でハマスズを採集 近藤英文

駿河の昆虫 (静岡昆虫同好会)

280号 (2022年12月発行) B5, 26pp. 650円 (税込・送料別)

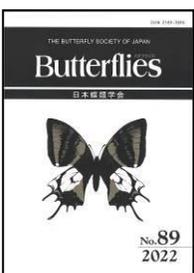


静岡県のオオムラサキ・ゴマダラチョウ越冬幼虫の調査報告 I (粟科川右岸〜大井川流域) 入交修, 大無間山系の蛾類 浦山幸夫, 下田市田牛地区の甲虫類調査報告 平井克男, 山梨県南部町(旧富沢町)産ギフチョウの保存標本について 高橋真弓・新井秀子, 伊東市のイシガケチョウ 森田東, 静岡県中部および山梨県南部におけるスギタニルリシジミの調査記録(2022年) 高橋真弓, アミガサハゴロモ近似種を浜松市で採集 仲田彰男,

ふじあざみライン域のウンモンテントウ等の記録 鈴木愛広

Butterflies (日本蝶類学会 表紙: テングアゲハ)

No.89 (2022年11月5日) B5, 58pp., 3,500円 (税込・送料別)



世界・チョウの旅(第16回)再び血塗られた赤紋 ~ミャンマーのシボリアゲハ 斎藤基樹, 【報文・短報】恒温器を用いた四国および九州産ゼフィルスの人工産卵/徳島アイノメス愛好会 西田善彦・斎藤基樹・三好康彦・西田文彦・十川和樹, ベルー北西部採集記 上原二郎, 大型ケーシングで見られたスミナガシの占有・求愛・交尾行動 井上寿昭・福田晴夫, エサカラスシジミの採集記録と, その生態に関する推測 宇野 彰, オナシニセム

ラサキシジミの幼生期 斉藤光太郎, *Telchinia issoria formosana* (Fruhstorfer, 1914) collected from Ishigaki Island in 1935, kept in IZCAS (Lepidoptera, Nymphalidae, Heliconiinae) [石垣島で採集されていたホソチョウ台湾亜種について] Song-Yun Lang &

Cui-Zhen Ding [郎 高云・丁 翠珍], 【書評】A. Steven Corbet and H. M. Pendlebury / *The Butterflies of the Malay Peninsula* [マレー半島の蝶] Michael F. Braby [マイケル・F・ブレイビー], 井出 純哉 編 / 環境 Eco 選書 15 チョウの行動生態学 宇野 彰

るりぼし (水戸昆虫研究会)

No.51 (2022年12月発行) B5, 122pp. 3,000円 (税込・送料別)



吉岡町愛宕山の甲虫類 大桃定洋, 花瓶山周辺で見つかった甲虫類の記録: その8 公文 暁, 茨城県の甲虫の記録 第3報-茨城県北部のカタバシロハムシ科とハムシ科-金子道夫・金子節子, 茨城県の甲虫の記録 第4報-茨城県北部のテントウムシ上科とゴミムシダマシ上科-金子道夫・金子節子, 茨城県初となるソウムシ上科18種の記録 高野 勉, 茨城県北部(一部福島県側を含む)でマレーストラップにより採集されたアリツカムシ

野村周平・高野 勉, 茨城県で採集されたアリツカムシ 札 周平・野村周平, 茨城県における好犠性甲虫の記録Ⅲ 札 周平・小松崎祐介・西浦雄仁, ヒゲシロソコバネカミキリとの因縁 ~19年振りとなるオダイの採集記録~ 西浦雄仁・小松崎祐介, 茨城県におけるクロオサムシの記録に関する考察 蔵田駿一, 常陸太田市武生林道の蛾 林 恵治, 茨城県における外洋性ウミアメンボの大量漂着事例 札 周平, 北ルソン採集記 渡辺 健, 忘れ得ぬ人 上野先生を偲んで 蔵田駿一, 《短報》茨城県におけるヒメウラナミジャノメの3月中旬の記録 井上大成, ウスバアゲハを大子町左貴で多数確認 金子道夫, ウスバアゲハの北茨城市における追加記録 高野 勉・井上大成, るりぼし50号「2021年、阿武隈山地(高萩市)でのウスバアゲハの記録」の訂正及び2022年、高萩市での追加記録 有賀俊司, 常陸大宮市千田でウスバアゲハを確認 飯島義典, 常陸大宮市尺丈山でウスバアゲハを採集 佐々木泰弘, 常陸太田市中染町でスギタニルリシジミを撮影・採集 国安博史, 県南地域におけるホソウスバフユシヤクの記録 佐藤和明, 茨城町においてアメリカピンクノメイガを確認 山崎和哉, 茨城県で採集した記録の少ないゾウムシ類2種の記録 西浦雄仁, ハラアカコバカミキリの茨城県つくば市における追加記録と常陸太田市における初記録 高野 勉・吉武 啓・藏満司 夢, 八千代町でラミーカミキリを採集 秋田浩行, 八溝山におけるカサガキモンカミキリの記録 小松崎祐介, 茨城県南部における甲虫2種(ヒゲトハナムグリ, ハラグロオオテントウ)の記録 札 周平, 日立市でルイスナカボソタマシをヤシヤブシより採集 坂口春典, ムクゲの木に群がるカプトムシ 秋田浩行, 日立市において採集されたチャイロチビチビゲンゴロウ 山崎和哉, 北茨城市においてトガリアメンボを確認 山崎和哉, 外来種ツヤハダゴマダラカミキリについて 西浦雄仁

昆虫文献 六本脚

URL: <http://kawamo.co.jp/ropon-ashi/>EMAIL: ropon-ashi@kawamo.co.jp

〒102-0075

東京都千代田区三番町 24-3 三番町 MY ビル 3 階

TEL: 03-6825-1164 FAX: 03-5213-1600

定休日: 土、日、祝日 営業時間: 13:00~17:30

●当社の口座は以下の通りです。

ゆうちょ銀行口座: 記号 001202 番号 18588

郵便振替口座: 00120-2-18588

銀行口座: 三菱UFJ銀行 室町(ムロマチ)支店

普通預金 3962446

※口座名義は「昆虫文献 六本脚」

(コンチュウブンケン ロッポンアシ)

